

科目コード					担当者氏名	准教授 田中 紀行				
授業科目名 (英訳)	社会学特殊講義 Sociology(Special Lectures)									
配当学年		単位数	4	開講期	通年	曜時限	水・5	授業形態	講義	
題 目	近代の社会学的ディスカルス									
〔授業の概要・目的〕										
<p>Armin Nassehi, Soziologische Diskurs der Moderne (2006)の精読を通して、社会学ドイツ語文献の読解力を習得するとともに、社会学が近代の所産であり社会学自身はその研究対象の一部であるということの意味について考える。</p>										
〔授業計画と内容〕										
<p>Armin Nassehi, Soziologische Diskurs der Moderneの序論と第1章「純粹社会学批判」を毎回2ページ程度ずつ読み進める予定である。毎回報告者をあらかじめ決めておき、報告者の作成したテキストの日本語訳を検討しながら内容について討論する。報告者は正確な訳文を作成するのみならず、テキストに登場する学説や用語、人名等について必要に応じて注釈することが求められる。</p> <p>第1章の各節のタイトルは次の通りである。</p> <p>社会学とそのオーディエンス / アリーナとしての社会 / 『近代の哲学的ディスカルス』における理性の内的対話の経験化 / 社会学的準拠枠 / 社会学的な話し手の位置 アドルノ、ハーバーマス、ベック / 要約 純粹社会学批判</p>										
〔履修要件〕										
前年度までにドイツ語を中級まで履修しているか同程度のドイツ語の知識があること										
〔成績評価の方法・基準〕										
平常点による（毎時間の発表が100%）。										
〔教科書〕										
Armin Nassehi, Soziologische Diskurs der Moderne (Suhrkamp, 2006)(コピーを配布する)										
〔参考書等〕										
授業中に指示する。										
〔その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等)〕										
ドイツ語文法の知識が不十分と思われる受講生は、テキストの正確な読解のため、絶えず文法書を参照しながら読み進めてほしい。										